



# がん相談支援センター

患者さん、ご家族、地域の皆様からのご相談に電話・面談にて対応しています。  
がんに関することならどのようなことでもご相談できます。

がん相談員が、不安や悩み・困りごとに対し  
ともに考え、より良い方法を見つけるお手伝いをします。

## 【主な相談内容】

- がんに関する不安や精神的苦痛
- 療養生活
- 学校や仕事との両立
- 医療費、生活費、社会保障制度
- がんの治療や副作用
- がんゲノム医療
- アピアランスケア(※1)
- 受診方法

- 妊よう性温存(※2)
- がんの予防や健診
- セカンドオピニオン
- ホスピス・緩和ケア
- がんサロン・患者会

※1 アピアランスケア：治療にともなう外見の変化に対するサポート

※2 妊よう性温存：将来子どもを授かる可能性を残すための治療



窓口	1階 総合医療相談窓口
受付時間	平日 9:00~16:00 (年末年始を除く)
電話番号	06-6929-3632
相談費用	無料

- ★面談をご希望の方は、1階会計横の総合医療相談窓口へお越しください。
- ★入院病棟や外来化学療法室などに相談員がお伺いすることも可能です。まずはお近くのスタッフへ「がん相談希望」とお声かけください。

裏面：具体的にはこのような相談をお受けしています→

# 例えば…こんな相談

## ◆成人がん患者

治療のことだけではなく、経済的な心配事・治療をしながら仕事を継続するうえでの悩み・仕事を探すお手伝いなど、専門家による相談も実施しています。

ファイナンシャルプランナーの資格を持ったがんライフアドバイザー®・産業保健総合支援センター・ハローワークの就労支援員に繋ぎ、必要な支援を行います。

- ①現在休職中だが、来月から仕事に復帰予定。復帰するにあたり、抗がん剤の副作用で手指の痺れがある。配慮してもらいたいが、どう会社には言えばよいのか。
- ②高額療養費制度は使用しているが医療費が負担。何かいい手立てはないか。
- ③治療を2年以上継続している。副作用で仕事をするのが難しい。公的制度で何か支援してもらえないか。
- ④がんの治療のために退職した。体調が落ち着いたので働きたいが、体力に不安があるため、短い時間での仕事を探したい。

## ◆小児・AYA世代がん患者

治療や発達段階・ライフイベントに応じ、様々なご相談をお受けしています。

### 【診断初期】

- ・がんと診断された。もうすぐ入院生活が始まるが、学校の勉強はどうすればいいのか。
- ・妊孕性温存について聞いたが、今すぐ決められず迷っている。
- ・脱毛に備えてウィッグの準備について知りたい。

### 【治療中】

- ・本人への告知について悩んでいる。
- ・がんゲノムの検査について詳しく知りたい。

### 【退院後】

- ・退院して元の生活に戻れると思っていたのに、体力が落ちていて辛い。こんなはずじゃなかった。

### 【長期フォローアップ中】

- ・パートナーが出来て、結婚を考えている。自分の病気をどのように説明するとよいか。
- ・抗がん剤の影響で子どもが出来にくいと聞いているが本当にできないのか。
- ・がん経験者であると医療保険や生命保険に入れないので困っている。

### 【終末期】

- ・再発し自宅での看取りを考えている。きょうだいに何と言えばよいのか。

ささいなことでもけっこうです。  
1人で悩まずお気軽にご相談ください。